

2024年 保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日： 2024年12月26日

事業所名：運動遊びと療育支援 こどもプラス新松戸教室

対象人数（保護者）20人 回答者数 15人 回収 75%

| | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | 教室からのコメント |
|-------------------------------|---|----|-----------|-----|-------|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 17 | 2 | | | | ・教室のスペースに関しては広々と使えるように試行錯誤していきま |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 18 | | | 1 | | ・人数に応じて配置をしております。 |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 15 | 1 | | 3 | | ・視覚優位のお子様が多い為、わかりやすい表を掲示しています。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 16 | 3 | | | ・もう少し照明が明るいといいかも。 | ・午前午後の活動の最後に、掃除と消毒を行っています。 ・照明についてはご意見を踏まえて検討させていただきます。 |
| 適切な支援の提供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 17 | 2 | | | | ・1人ひとりの個別支援計画に沿って行っております。 |
| | 6 事業所がホームページで公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 18 | | | 1 | | ・柳澤運動プログラムを中心に5領域に基づいて取り組んでおりま |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 19 | | | | | ・モニタリングやアセスメントを通して現在の課題を明確にし作成して |
| | 8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 17 | 2 | | | | ・個別支援計画には「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」の項目に分けた上で「本人支援」には5領域の内容を組み込み、「家族支援」は家族との連携、「移行支援」については集団行動への参加を組み込んで作成しております。 |
| | 9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 18 | | | 1 | | ・段階に応じて取り組む内容は異なりますが、集団行動の中での個別支援や、必要時に個別の対応を取り療育を行っております。 |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 18 | 1 | | | | ・その日にご利用されるお子様に沿って担当の職員が療育内容を考え、提供させていただいております。 |
| 保護者への説明等 | 11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。 | 12 | 2 | 3 | 2 | | ・市で開催しているお祭りなどには積極的に参加するようにしておりますが、特定のイベント等は現段階で設定しておりません。 |
| | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 17 | 2 | | | | ・契約の際に皆様にご説明させていただいております。 |
| | 13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 19 | | | | | ・契約時にご説明させていただいております。 |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 13 | 1 | 1 | 4 | | ・全体にペアレントトレーニングなどの説明は行っておりませんが、面談などを通してABA療法の共有や子育てにおけるアドバイス、取り組みについては共有している方もおられます。 |
| | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。 | 17 | 2 | | | | ・HUGを活用し家庭での体調不良等においても共有いただいております。教室での備や体調不良などもその日の内に共有するようにしております。 |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 15 | 3 | | 1 | | ・モニタリングの際に詳しくお話をさせていただくこともございます。普段から随時面談の予約を承っておりますのでお気軽にご予約ください。 |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 18 | 1 | | | ・とってもしっかりです。 | ・保護者様のニーズに沿って優先すべき支援内容や段階を相談させていただきながら支援を行っております。 |
| | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 15 | 2 | | 2 | | ・懇談会は年に数回行っております。今年は例年よりも開催が多く、ご参加いただいた方もいらっしゃいます。懇談会のご案内は活動記録にて配信しておりますのでご確認ください。 ・きょうだい向けのイベントについては未だ開催しておりませんが、ご要望がございましたら是非お伝えください！ |
| | 19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 13 | 3 | | 3 | | ・相談・ご意見の受付等については契約の際にも支援の一部であることや担当者・機関等を伝えさせていただいております。また、随時相談の予約を受け付けておりますのでご連絡いただけたらと思います。 |
| | 20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 16 | 3 | | | | ・HUGを活用して連絡を取らせていただいております。緊急の場合やお急ぎの場合は電話やLINEの活用もしております。 |
| | 21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 18 | | | 1 | | ・HPには自己評価の公表。HUGの活動記録・Instagramでは活動内容などについても発信しています。 |
| 22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 18 | | | 1 | | ・個人情報の共有に関しては会議などの使用以外は共有しておりません。（共有する際には許可をいただいております） また、電話番号等の入ったiPhoneはパスコードを使用しております。 | |
| 非常時等の対応 | 23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 14 | 1 | | 4 | | ・各種マニュアルに関しては教室保管の上、定期的に訓練を実施しております。イベントにもさせていただきますので是非ご参加ください。 |
| | 24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 13 | 1 | | 5 | ・イベントで防災センターにも連れて行っていただいたそうで、とても助かりました。自宅で地震が起きた際も、子供が自ら頭を守る姿勢になり、先生に教えてもらったと言っていました。身に付いていて良かったです。 | ・防災センターにて地震・消火・通報・避難などの訓練を行いました。さらに、教室では馬橋北小学校への避難訓練やビル内での垂直避難訓練なども実施しております。 |
| | 25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 17 | 1 | | 1 | | ・安全確保の観点においては細心の注意を払い日々の療育を行っております。 ・扉には指の挟みこみ防止・車内置き去り防止ブザーの設置・柵などの角にはクッション性のあるカバーを使用しております。 |
| | 26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際状況等について説明がされていると思いますか。 | 14 | | | 5 | | ・お子様が怪我をした際には速やかにご連絡を行っております。 |

| | | | | | | | |
|-----|----|----------------------|----|---|---|--|---|
| 満足度 | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。 | 16 | 3 | | ・先生たちのお名前を覚えていて、たくさんお話してくれるので、とても安心していると思います。 | ・ありがとうございます。お名前を覚えてくれていること、お話をしてくれていること、とても嬉しく思います！これからも安心して通うことができるようにしていきます。 |
| | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 13 | 5 | 1 | ・毎回とても楽しみにして通っています。 ・入所したばかりかもしれませんが、行き渋りはしていません。 | ・始めたばかりのお友だちは行き渋りがあることが多いですが、続けていくことで自信がつき楽しいと感じることも増えていきます！信頼関係が構築するまでは時間が必要ですが、楽しく通うことが出来るように様々な遊びを考えてきますね！ |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 18 | 1 | | ・とても良い事業所です。管理者の方も、職員の方も皆さん親切ですし、子供の事を第一に考えて指導してくださっています。とても感謝しています。 | ・ありがとうございます。お子さまにとってどのような支援が必要かを一緒に考えていきましょう(^^)安心して通うことが出来るように努めて参ります！また、ご意見等ございましたらお気軽にお申し付けくださいね！ |

公表

事業所における自己評価結果（児童発達支援）

事業所名 運動遊びと療育支援 こどもプラス新松戸教室

公表日 2024年12月26日

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など |
|---------|--|----|-----|---|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員10名に対し、指導訓練室が40㎡以上確保できているか | 8 | | ・適切に活動を行うため、レイアウトを工夫しスペースを確保していく。 |
| | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 8 | | |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 4 | 4 | ・身支度の順や声の大きさ表などの掲示の工夫を行っている。 ・声掛けによる誘導や情報の整理を都度必要としている為自発的に動くことに課題のあるお子様への環境配慮は検討していきたい。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 4 | 4 | ・運動療育には配慮された環境調整をしているが、カームダウンスペースや遮音性に課題がある。 ・静かな空間は検討したい。 |
| | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 8 | | |
| 業務改善 | 6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 8 | | |
| | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 8 | | |
| | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 8 | | |
| | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 8 | | |
| | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 8 | | |
| 適 | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 8 | | |
| | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | 8 | | |
| | 13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 8 | | |
| | 14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 8 | | |
| | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 6 | 2 | ・標準化されたツールは活用していない（WISC等） |

| | | | | | |
|--|----|---|---|---|---------------------------------|
| 切 な 支 援 の 提 供 | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具 | 8 | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 8 | | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 8 | | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 6 | 2 | ・集団行動が主 |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 8 | | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 8 | | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 8 | | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 8 | | |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 8 | | |
| | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 8 | | |
| | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 8 | | |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 8 | | |
| | 28 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | 6 | 2 | ・現在は、児童発達支援センター等からの助言を受ける機会がない。 |
| | 29 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | 8 | | ・交流はあるが地域の児童と活動する機会はない |
| | 30 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 8 | | |
| | 31 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 6 | 2 | |
| | 32 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 8 | | |
| | 33 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 8 | | |
| | 34 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 8 | | |
| | | | | | |

| | | | | | |
|----------|----|--|---|---|--|
| 保護者への説明等 | 35 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 8 | | |
| | 36 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 8 | | |
| | 37 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 8 | | |
| | 38 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 8 | | |
| | 39 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 8 | | |
| | 40 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・身振りサインの導入 ・PECSの周知等今後取り入れていく予定 |
| | 41 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 8 | | |
| 非常時等の対応 | 42 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 8 | | |
| | 43 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 8 | | |
| | 44 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 8 | | |
| | 45 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 8 | | |
| | 46 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 8 | | |
| | 47 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 8 | | |
| | 48 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 8 | | |
| | 49 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 8 | | |
| | 50 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 8 | | |